

物品等又は役務の名称及び数量	コンテナターミナルシステムのデータおよびコンテンツ共用のためのPortMLに関する調査補助業務				
契約責任者の氏名、組織の名称及び所在地、法人番号	神奈川県横須賀市長瀬三丁目一番一号 国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所長 河合 弘泰 (法人番号5012405001732)				
契約を締結した日	令和4年12月22日				
契約の相手方の氏名及び住所、法人番号	(住所) 東京都港区西新橋1-20-9 (氏名) (法人番号 7010405001222) 一般社団法人港湾荷役システム協会				
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、国土交通省の施策において物流のサイバーポートに関連して、コンテナターミナル相互のコンテンツやデータの共用を図るために、国立シンガポール大学が開発しているマークアップ言語PortMLの有用性について検討するための補助業務である。本業務によって、国土交通省港湾局によるAIを用いたコンテナターミナルの運用の効率化を図る施策に基づき、開発されているシステム(以後、AIターミナルシステムと呼称する)などの社会実装において、汎用性、国際性の振興を図るための手法の一つが考察・提案できる。</p> <p>シンガポール大学は、PortMLについてその共有化のために、別添のとおり、当所、一般社団法人港湾荷役システム協会、OCDIとMOUを締結した。このため、MOUを締結した者のうち、コンテナターミナルの荷役と情報システム関連の調査研究を実施できる者による実施が必要である。</p> <p>一般社団法人港湾荷役システム協会は、同協会におけるシステムに関する調査研究のほか、先端物流戦略研究所を組織に加えており、一方でOCDIにおいては、情報システムにかかる調査研究機関としてみなすことができない。このため、本業務の効率的な実施にあたっては、一般社団法人港湾荷役システム協会が唯一の者である。</p> <p>よって、国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所契約事務取扱細則第53条第1項第1号のホ「研究所の目的を達成するために不可欠な特定の情報について当該情報を提供することが可能な者から提供を受けるとき。」に該当するので、一般社団法人港湾荷役システム協会と随意契約を行うものである。</p>				
契約金額 (消費税込)	¥9,900,000.-	予定価格 (消費税込)	¥9,955,000.-	落札率	99.4%
再就職した役員数		備考			

(備考)

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。